

2016年度（前期）指定公募

「地域包括ケアを目的とした在宅医療推進のための他職種研修会への助成」
完了報告書

1) 第1回講演会「最後まで穏やかに過ごすために」

基調講演では、神奈川県警察医会の会長でもあり、数多くの経験を有する宮川病院宮川政久院長から、在宅や施設で死亡した際の対応などについて、わかりやすく説明がされ、「かかりつけ医」を持つことの大切さについて話がされました。

パネルディスカッションでは各パネラーが現実的に直面している課題に対しコメンテーターの仁科氏が自身の経験を基にした話がされた。仁科氏の話で特に印象に残ったのは、以前は利用者の看取りをひっそりで行っていたのを、終末期を周りの人にもオープンにし、同室の利用者が「頑張って」と声をかけたり、亡くなったときには「頑張ったね」と声をかけるようになった。利用者自身、自分が亡くなったときも皆が見送ってくれるということで心の支えになっているのではないかという話がされました。仁科氏の話は自身の経験を基に、かつ利用者の目線であり、言葉の一つひとつに深い感銘を受けました。

2) 第2回講演会「お口のケアで健康寿命を延ばしませんか」

第1部の基調講演では、死亡率ランキング(H23 人口動態調査：1位ガン、2位心疾患、3位肺炎、4位脳血管疾患、5位不慮の事故)で2, 3, 4位はすべて歯周病関連疾患との説明がされた。そして、口腔機能が Up すると、食事が楽しく美味しい⇒しっかり栄養が取れる。腸も活発に働き免疫力 Up⇒体力が Up⇒病気が減る。おでかけする・社会活動に参加⇒夜もよく眠れ⇒、毎日いきいき楽しい⇒健康長寿という内容で楽しく解りやすい講演でした。

第2部のシンポジウムは「こんな時はどこに相談したらいいの？」と題し、大師地区の3地域包括支援センター及び福祉関係の施設の職員が訪問介護、ショートステイ、デイサービスや福祉用具の利用方法などなど、地域で利用できる制度を紹介し、困ったことがあったら、地域包括支援センターや区役所だけでなく、身近にある施設などでどこでも相談にもれることを話しました。今年度実施した講演会の成果として、ある特別養護老人ホームは、施設内での看取りを躊躇していましたが、講演をきっかけに看取りを実施したいとの話がされました。第1回目に実施した講演会のパネリストの仁科氏に教えを頂いき、宮川病院が支援を行うことで、平成29年1月から看取りの実施が予定されました。この講演を実施して本当に良かったと感じました。

今年度は公益財団法人在宅医療助成 勇美記念財団の助成により施設職員を対象に第1回目の講演会を開催し、今回第2回目の講演会では地域の方々を対象に講演会を実施しました。来年度以降も施設職員の支援と地域住民の方々の健康長寿を目的とした取り組みを企画してまいります。

申請者 : 片野修司

所属機関 : 医療法人 誠医会 宮川病院

提出年月日 : 2016年2月6日

最後まで穏やかに過ごすために

～ 終末期をどう支えるか ～

日時 平成28年9月29日(木) 18:00～19:30

場所 プラザ大師 (川崎区大師駅前 1-1-5 川崎大師パークホームズ2F)

基調講演 「在宅での看取りと届出について」

医療法人誠医会宮川病院 院長 宮川 政久先生

パネルディスカッション 「終末期を支える現状と課題」

司会	特別養護老人ホームゆとりあ	事務長	橋本 貴夫 氏
パネラー	かわさき南部訪問看護ステーション	所長	最上 久美子氏
	特別養護老人ホームゆとりあ	介護課長	横谷 秀幸 氏
	ニチイケアセンター大師訪問介護	管理者	竹信 恵都 氏
	川崎大師訪問看護ステーション	主任ケアマネ	倉持 里津子氏
コメンテーター	特別養護老人ホーム桜寿園	施設長	仁科 淳子 氏

増えていく看取りにどう対応していけばいいのか、様々な機関が模索をしています。どのような方が何に困っているのか？どのようなときに良い看取りができたのか？情報を共有して皆様も一緒に考えてみませんか？

対象者 居宅介護支援・訪問看護・通所介護・通所リハビリ・福祉用具等事業所・介護施設・医療機関等の業務従事者

定員 40名(先着順:定員を超過した場合のみご連絡します)

費用 無料

申込み チラシ裏面をFAXいただくかE-mailで事務局まで申し込んでください。
事務局 宮川病院 大師地区地域包括ケア研究会 担当

FAX 044(222)8691(裏面の申込書をご利用ください)

E-mail s.katano@miyagawa.or.jp

申込締切 9月24日(金) ※定員になり次第締め切ります。

主催 大師地区地域包括ケア研究会

大師地区地域包括ケア研究会講演会申込書

申し込み先 大師地区地域包括ケア研究会事務局
医療法人誠医会宮川病院 事務長 片野

FAX番号 044(222)8691

お名前	職 種
代表者	連絡先 ☎

※定員を超過した場合のみ事務局よりご連絡いたします。

※問い合わせは「E-mail」でお願いします。 E-mail s.katano@miyagawa.or.jp



大師地区地域包括ケア研究会 主催講演会講師名簿

最後まで穏やかに過ごすために ～終末期をどう支えるか～

基調講演

「在宅での看取りと届出について」

医療法人誠医会 宮川病院	院長	宮川 政久 氏
--------------	----	---------

パネルディスカッション

「終末期を支える現状と課題」

パネラー

かわさき南部訪問看護ステーション	所長	最上 久美子 氏
特別養護老人ホーム ゆとりあ	介護課長	横谷 秀幸 氏
ニチイケアセンター大師訪問介護	管理者	竹 信恵 都 氏
川崎大師訪問看護ステーション	主任ケアマネ	倉持 里津子 氏

コメンテーター

特別養護老人ホーム桜寿園	施設長	仁科 淳子 氏
--------------	-----	---------

お口のケアで健康寿命を延ばしませんか

第1部 講演 「口腔ケアで生き生き健康生活」

講師
川崎市歯科医師会地域医療担当・
川崎区歯科医師会専務
いまい歯科院長 今井 雅文先生

事前申し込み 不要
参加費 無料

日時 平成29年1月19日(木)
14:00~16:00

場所 川崎区役所大師支所
住所：川崎区東門前2-1-1

対象者 どなたでもご参加いただけます
定員 約60名(当日先着順)
主催 大師地区地域包括ケア研究会



問い合わせ

大師地区地域包括ケア研究会
事務局(宮川病院内)
電話 044(222)3255
FAX 044(222)8691

第2部 「こんな時はどこに 相談したらいいの？」

介護や手助けが必要なとき、誰に相談したら良いか、どんなサービスが利用できるか、知っていますか？

制度を知らないで損をしていませんか？
地域包括支援センターなど福祉関係の施設の職員が地域のサービスを紹介します。



京急大師線「東門前駅」から徒歩約10分
川崎駅東口から臨港バス川02系統「殿町」行き
「昭和町」停留所下車徒歩約1分
又は、川崎市営バス(川04、川05、川07、川73系統)で「台町」停留所下車約5分

第2回講演会講師一覧

基調講演	いまい歯科	今井 雅文 様
シンポジウム	藤崎地域包括支援センター	小瀬村 綾 様
	大師の里地域包括支援センター	宮田 秋子 様
	大師中央地域包括支援センター	黒巢 みゆき様
	居宅介護支援 川崎大師訪問看護ステーション	古川 眞里 様
	訪問介護 ニチイケアセンター大師	竹信 恵都 様
	デイサービス 百福	佐藤 信夫 様
	特別養護老人ホーム ゆとりあ	渋田 則芳 様
	福祉用具貸与 柴橋商会	奥崎 真弓 様
コーディネーター	川崎大師訪問看護ステーション	中山(島田)珠美様

※コーディネーター中山氏の()内の「島田」は旧姓です。